

【様式 2】 個別事業調書様式

令和8年度矢巾町農商工共創協議会事業調書

部会名（班名）	農業部会														
事業名	産地競争力向上事業〔新規・ 継続 （２年目）〕														
事業目的 （なんのために）	産地としての競争力を向上させるため、調査研究、研修会、実証圃設置、成果の展開、持続可能な組織運営等の実施に伴う活動費用を助成する。														
期待する効果 （目指す姿）	農家等の研修会等の参加により、品種改良や栽培技術向上に繋げるとともに運営、各種事業の有効活用に必要な組織等基盤の安定化により、地域全体の農業レベル及び農産物の市場競争力を高める。														
実施内容 （いつ・どこで・なにを・どうする）	事業の手法（該当項目にチェック）														
	☒ 補助金・助成金 ☒ 研修・講座 ☒ 実証圃・展示圃設置 ☐ 集客イベント ☒ その他（業務効率化システム検証）														
	事業の対象者（地域や作目が限られる場合は地域名や作目名も記載）														
	農作物を作付けしている農業者等で構成するグループ・団体　ほか														
	具体的な内容														
	(1) 時期：随時 (2) 場所：町内圃場ほか (2) 主な内容：直播・リゾケア、農地の集積・集約、新たな農作物作付けほか 現地確認手法に伴う業務効率化手法の導入効果の検証（R8）														
事業目標（数値等）	産地競争力を高める取組み３件、業務等システム検証１件														
目標算定手法・時期	実績による・３月														
支出予算額、うち暫定予算額 ※欄は適宜追加のこと	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">費目</th><th style="width: 25%;">予算額</th><th style="width: 50%;">積算根拠</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助費</td><td>200,000 円</td><td>補助対象経費の1/2以内(上限100千円/事業) 町が推進し、波及効果があるものは定額に出来る</td></tr> <tr> <td>システム検証 事業費</td><td>300,000 円</td><td>衛星写真による現地確認業務の効果実証 委託料、需用費ほか 対象地区：不動地区を想定</td></tr> <tr> <td>合計額</td><td>500,000 円</td><td></td></tr> </tbody> </table>			費目	予算額	積算根拠	補助費	200,000 円	補助対象経費の1/2以内(上限100千円/事業) 町が推進し、波及効果があるものは定額に出来る	システム検証 事業費	300,000 円	衛星写真による現地確認業務の効果実証 委託料、需用費ほか 対象地区：不動地区を想定	合計額	500,000 円	
	費目	予算額	積算根拠												
	補助費	200,000 円	補助対象経費の1/2以内(上限100千円/事業) 町が推進し、波及効果があるものは定額に出来る												
	システム検証 事業費	300,000 円	衛星写真による現地確認業務の効果実証 委託料、需用費ほか 対象地区：不動地区を想定												
	合計額	500,000 円													
	※補助対象経費とは、部会等において対象であると認められた取り組みについて、調査研究（調査謝礼、資材費等）、研修会（会場費、講師謝礼・旅費等）、実証圃設置（謝礼）、成果発表会（会場費、発表者謝礼等）等の実施に伴う経費とする ※事業の対象者は、取り組み成果について報告するものとする。														
特定財源の有無 （該当項目にチェック）	☐ 有 ☒ 無														
	☐ 助成金（ ☐ ） ☐ その他（ ☐ ） 収入予定額： 円														
そ の 他	【継続事業の場合は継続理由を記載】 産地競争力を高める取り組みを継続的に推進する。														